

第V章 鳥取県幼児教育センターの役割と活用

鳥取県教育振興基本計画に基づき、幼児教育のさらなる充実をめざして、幼児教育の拠点機能の強化を図るため、平成29年度に幼児教育センターを設置しました。各市町村、幼稚園・認定こども園・保育所・小学校等の取組等に活用することができます。



1 主な業務内容

市町村、幼稚園・認定こども園・保育所・小学校等の教職員を対象に、4つの内容を柱に取組を推進しています。

(1) 市町村及び園・学校支援に関すること

- 市町村及び園、小学校等の課題等に応じた指導助言の実施
- 市町村等指導者研修の実施（年2回）



(2) 調査・研究に関すること

- 「鳥取県幼児教育振興プログラム」改訂・策定（H30・R元年度）・周知
- 幼保小の円滑な接続の課題に対応した効果的な取組「幼保小連携推進事業」等の実施

(3) 研修機会の提供に関すること

- 各種研修の実施
- 幼児教育・保育施設におけるミドルリーダー研修会
- 訪問指導の実施（計画訪問・要請訪問）
 - ・県による計画訪問の実施
 - ・市町村計画訪問への同行
 - ・幼稚園・認定こども園・保育所等の保育、研究等に係る訪問
- 幼稚園・認定こども園・保育所・小学校等における幼保小合同研修会等への講師派遣



(4) 情報提供・相談に関すること

- 幼児教育に関する情報提供
- 関係機関との連携による相談

2 主な支援

(1) 園訪問による支援

鳥取県幼児教育センターには、幼児教育担当指導主事と幼児教育支援員、幼児教育アドバイザー、保育専門員が配置されています。訪問を通して、園の現状と課題の把握、園内研修支援、小学校との連携・接続の推進、情報提供など、各幼稚園・認定こども園・保育所等や地域の実態に応じた支援を行っています。

《支援の内容》

- 園経営に係る支援（各園の課題解決等への支援）
〈園長・所長等への助言〉

- ・教育・保育方針
- ・教育課程、全体的な計画
- ・カリキュラム・マネジメント
- ・研究テーマ設定
- ・学校評価
- ・職員研修体制
- ・保護者支援

○職員研修に係る支援

〈保育に関する指導助言（保育参観をもとにした研修を支援）〉

- ・乳幼児の活動と保育のねらい
- ・保育者の援助、環境の構成
- ・保育指導案

〈研修体制づくり（研修会事前相談・継続的な支援）〉

- ・研修方法
- ・研修の見通しや進め方

写真
園内研修支援

○保育者研修に係る支援（保護者に向けた支援）

〈研修会講師〉

- ・基本的な生活習慣の形成
- ・乳幼児期の子育て
- ・就学前に大切にしたいこと
- ・保護者同士の仲間づくり

(2) 幼保小連携・接続への支援

○接続カリキュラム（アプローチ・スタート）の編成・改善について

- ・小学校等教員の保育体験や保育者の小学校での授業体験後の効果的な研修の進め方について

写真 就将小

○管理職による幼保小連絡協議会への支援

- ・めざす子ども像の共有について
- ・育ちと学びをつなぐための幼保小の取組について

○幼児と児童の交流活動への支援

- ・互恵性のある交流とするために
- ・交流計画の作成・改善について

写真
北栄町 北条小と方向
こども園の研修の様子

○幼保小合同研修会への支援

- ・研修会講師
- ・小学校教員の保育体験や保育者の小学校での授業体験後の研修

(3) 研修会の開催

本県では、幼児教育センターを拠点として、教育センター及び子育て応援課と連携・協力して、園種や設置者の違いに関わらず全ての乳幼児・児童に質の高い教育・保育を保障することをめざして、幼稚園・認定こども園・保育所・小学校等の教職員を対象とした研修を実施しています。

*** 研修会の詳細は、第四章2「教員・保育士等の資質の向上」(P 41) 参照**

◆参考：幼児教育関係資料◆

鳥取県幼児教育
振興プログラム(改訂版)

H25年3月



本県における幼児教育の充実に向けた方向性や具体的な取組等の指針を示しています。

めざす幼児の姿「遊びきる子ども」に向けて、推進の柱に基づき、基本方針と目標を設定しました。

推進の柱

- (1) 幼児教育・保育内容の充実
- (2) 教員・保育士等の資質の向上
- (3) 小学校教育との連携推進
- (4) 子育て・親育ち支援の充実
- (5) 地域で支える幼児教育の推進

鳥取県幼保小連携
カリキュラム

H26年3月



「鳥取県幼児教育振興プログラム(改訂版)」に基づき、幼保小の「相互理解」と連携による「教育の充実」と一層の推進をめざし、幼児教育・保育と小学校1年生入門期の教育内容や指導方法等の学びのつながりをまとめています。

内容

- 各年齢のめざす姿 (0歳～小学校1年生前半)
- 活動事例 ●スタートカリキュラム例

保護者版リーフレット

H26年9月



保護者向けのリーフレットです。園での遊びをととして幼児が学んでいることや、子育てのポイントについて紹介しています。

「園内研修用資料」作成

H28年3月

園や地域の特色を生かし「遊びきる子ども」の育成をめざした研究テーマに基づいた取組や、「遊び」を充実させるための取組例を紹介しています。



「鳥取県「遊びきる子ども」を育む取組事例集」

園内研修例や、遊びを充実させる取組例

- 園の特色ある取組 ●実践事例
- DVD掲載事例 ●円滑な接続に向けた取組



「園内研修資料」

保育場面の映像を使った研修例

- 保育者の援助と環境の構成を考える研修
- 視点を絞って保育を振り返る研修
- 様々な側面から姿や育ちを捉える研修

「鳥取県幼保小接続ハンドブック」

H30年3月



幼児教育から小学校教育への円滑な接続に向けて、幼稚園、保育所、認定こども園、小学校等の取組の参考となる実践例や、園と小学校の情報交換や研修例等を紹介しています。

◆鳥取県幼児教育センター連絡先◆

小中学校課幼児教育担当	電話	0857-26-7915
	ファクシミリ	0857-26-8170
東部教育局	電話	0857-22-1603
	ファクシミリ	0857-22-1607
中部教育局	電話	0858-23-3251
	ファクシミリ	0857-23-5203
西部教育局	電話	0859-31-9773
	ファクシミリ	0857-35-2096